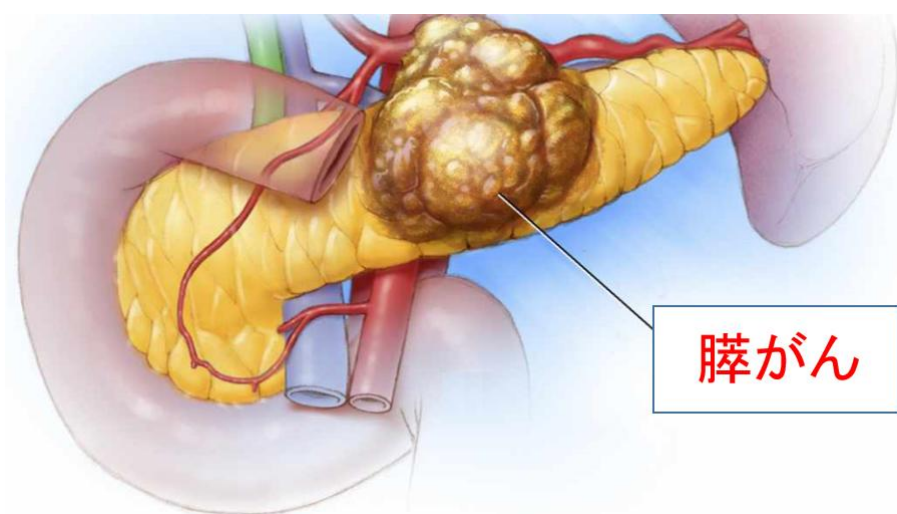


膵がん術後早期再発の危険因子 について

米国で膵切除術を受けた膵がん患者
957例を対象に、1年以内早期再発の危
険因子を検討した結果が「Annals of
Surgery」誌に掲載されました。



腫瘍サイズ 3.0cm 超、腫瘍マーカーCA 19-9 が 210 U/mL 超などが 1 年以内早期再発の危険因子でありました。

また、術後補助化学療法(オッズ比 0.28) および化学放射線療法 (オッズ比 0.29) は 1 年以内の早期再発率低下と関連していました。

